

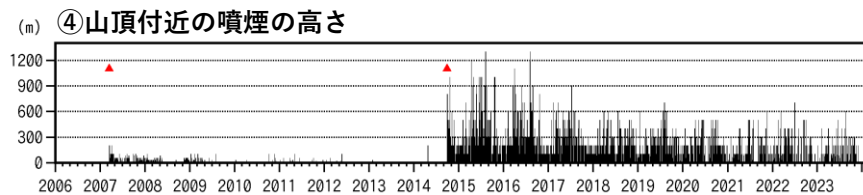
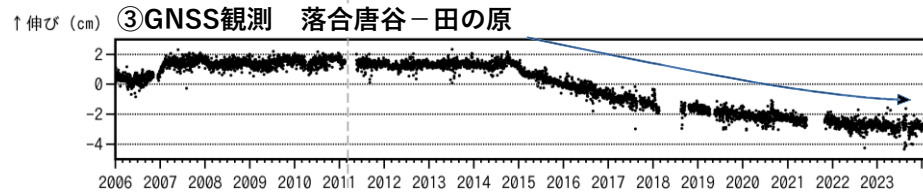
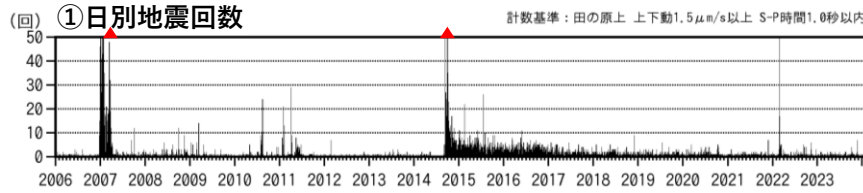
御嶽山の火山活動について

資料10

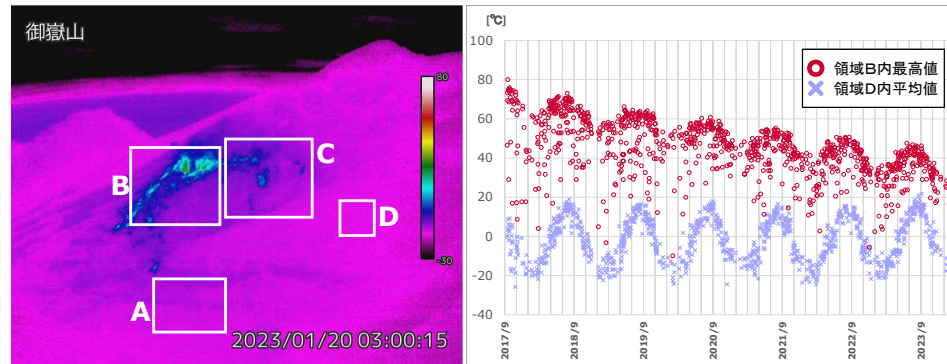
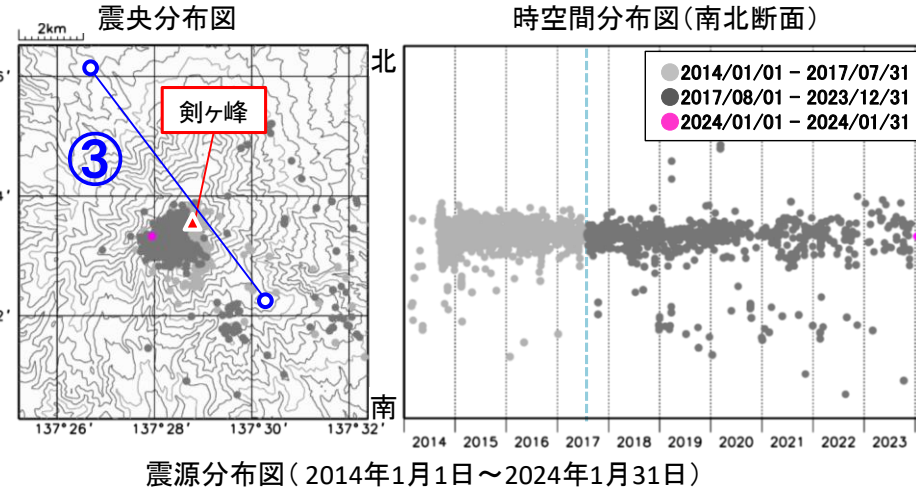
気象庁
Japan Meteorological Agency

- 地震活動は長期的に低下傾向がみられ、火山活動は静穏な状態に戻る傾向が続いています。
- GNSS連続観測では山体の収縮によると考えられる地殻変動に鈍化がみられます。
- 剣ヶ峰南西斜面の一部の噴気孔では引き続き勢いよく噴気が出ており、地熱域の温度は高い状態が継続していますが、長期的には温度の低下傾向がみられます。
- 噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)の予報事項に変更はありません。

○火山の活動状況



活動経過図(2006年1月1日~2024年1月31日)

赤外熱映像カメラによる剣ヶ峰南西側の最高温度の推移
(2017年9月13日~2024年1月31日)